

★感覚統合とは？

◇感覚とは、体に加わる刺激を感じるはたらきのことです。感覚には、五感としてよく知られている**視覚・聴覚・味覚・嗅覚・触覚**のほかに、**前庭覚**や**固有覚**と呼ばれる自覚しにくい感覚があります。

◇脳がこのようなたくさんの感覚情報をうまく整理したりまとめることを「**感覚統合**」といいます。

★感覚統合療法

◇感覚統合は子どもの学習や行動、情緒あるいは社会的発達の基盤になる、とても大切な機能です。感覚統合がうまくいかないと、

- ・動きがぎこちない
- ・バランスがとれず転びやすい
- ・手先が不器用
- ・ものを目で追えない

など、生活にさまざまな影響があります。

感覚統合療法では体を使う**楽しいあそびを通して**、さまざまな感覚刺激を提供し、子どもの発達を促していきます。

視覚

✿みる



聴覚

✿きく



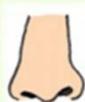
味覚

✿味わう



嗅覚

✿かぐ



触覚

✿ふれる



前庭覚

- ✿体のバランスをとる
- ✿姿勢をまっすぐに保つ
- ✿目の動きを調整する



固有覚

- ✿筋肉の動きを調整し、体をスムーズに動かす
- ✿手足の位置を感じとる
- ✿力加減をする



感覚とそのはたらき



★わなげ

◇的を見る・・・**視覚**

◇輪をにぎる・・・**触覚**

◇輪を投げる・・・**固有覚**

◇バランスを崩さないように姿勢を保つ・・・**前庭覚**

ただの遊びにみえるかもしれませんが、実はたくさんの感覚刺激が取り入れられており、知らず知らずのうちに感覚統合が促されています(^_^)

